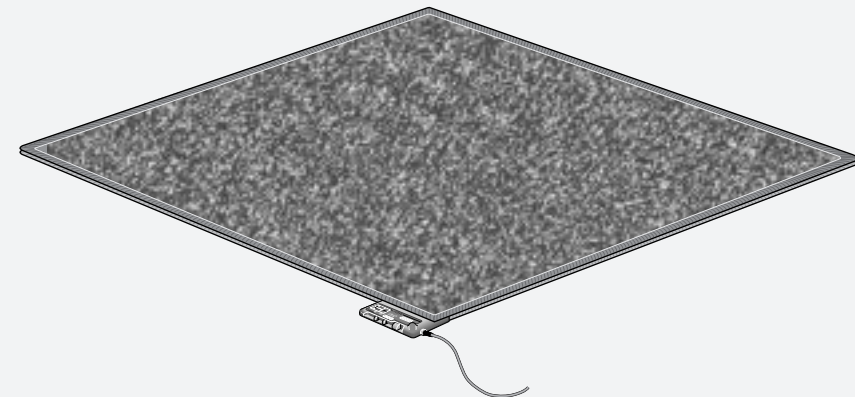


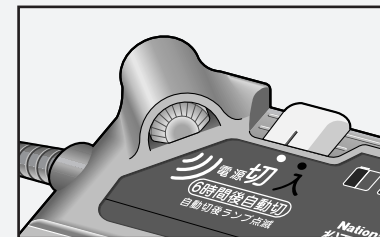
# ナショナル ホットカーペ

品番

## 取扱説明書



ひとセンサー



このたびは、ナショナルホットカーペをお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、その後いつでもご覧になれる所に必ず保管してください。  
お買い上げいただいた品番別の仕様の違いを別紙に記載しておりますので  
よくお読みの上、取扱説明書と合わせて保管してください。

## もくじ

安全に関するご注意

1  
～  
2

各部のなまえ

3

ご使用前に……

4

ホットカーペの特性・  
取り扱い上の注意

5  
～  
6

ひとセンサーについて

7  
～  
10

温度コントローラーの  
操作のしかたと機能

11  
～  
12

ダニ退治のしかた

13

お手入れのしかた

14  
～  
16

故障かなと思ったときに

17  
～  
18

収納のしかた

19

仕 様

20

保証とアフターサービス

21

お客様ご相談窓口

22

DRCT1D-527

出張

## ナショナル ホットカーペ 保証書

本書はお買上げ日から下記期間中故障が発生した場合には、  
本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するもので  
す。詳細は裏面をご参照ください。

品 番	DR			
保証期間	本 体	お買い上げ日より 1年間		
※ お買い上げ日	平成	年	月	日
お 客 様	ご住所			
	お名前			
	電 話 (       )			
※ 販 売 店	住所・店名			
	電 話 (       )			

松下電工株式会社 リビング・ライフ事業部  
〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地 TEL (0749) 26-7890

〈ご販売店様へ〉※印欄は必ず記入してお渡してください。

# 安全に関するご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。

1 安全に関するご注意

危険

低温やけどや脱水症状をおこすおそれがあります。

次のような方がお使いのときは、特に注意してください。

- 乳幼児・お子様・お年寄り
- 自分で温度調節のできない方
- 皮ふ感覚の弱い方・皮ふの弱い方
- 眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- 深酒された方
- 疲労の激しい方

必ず守る

必ずカバーをヒーターユニットの上に掛けて使用する。

カバー

ヒーターユニット

必ず守る

カバーを外して使用しない。就寝用暖房器具として使用しない。

禁止

ヒーターユニット

低温やけどについて……

一般にやけどといえば、火・熱湯・油などの高温のものが皮ふにふれておこるものですが、比較的低い温度（40～60℃）のものでも長時間皮ふの同じ箇所にふれていると（状態や個人差によっても異なりますが）低温やけどをおこす場合があります。一般のやけどは皮ふの表層のみですが、低温やけどは皮ふの深部におよび、赤い斑点や水ぶくれができるのが特徴です。

警告

自分で分解、修理しない。

分解禁止

発火したり、異常動作して感電・けが、火災の原因となります。

電源コード、プラグが傷んだり、コンセントにプラグを差し込んだとき、ガタ・ユルミのあるときは使用しない。

禁止

感電・火災の原因となります。

必ず交流100 Vで使用する。

必ず守る

100 V

100 V以外で使用すると、感電・火災の原因となります。

電源コードを束ねて通電したり、加工したり無理な力を加えたりしない。

禁止

電源コードが破損し、感電・火災の原因となります。

●絵表示の例

危険

人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

注意

人が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定される内容

分解禁止

⊘記号は、**禁止**の行為を示しています。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

電源プラグを抜く

ⓘ記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はコンセントから電源プラグを抜いてください）が描かれています。

注意

必ず守る

●電源プラグを抜く時は、電源コードを持たないで必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。  
上記2項を守らないと、感電・ショート・過熱・発火の原因となります。

電源プラグを抜く

●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。  
抜かないと、絶縁劣化による感電や火災の原因となります。

禁止

●高周波を利用した機器（超短波治療器・工業用マシンなど）は、温度コントローラーの近くで使用しない。  
ホットカーペの故障の原因となります。

●温度コントローラー部に水やお茶などをこぼしたり、強い衝撃をあたえない。  
（万一こぼしたり、衝撃をあたえた時は直ちに使用を中止し、販売店の点検を受けてください。）  
感電・火災や故障の原因となります。

●凹凸・段差のある場所で使用しない。  
ヒーターユニットが破損し、感電・火災の原因となります。

●スプレー缶、ライター等を近くに置かない。  
加熱して爆発や火災の原因となります。

●犬や猫などペットの暖房には使用しない。  
ペットが本体やコードを傷め、火災の原因となります。

●アイロン台として使用したり、加熱物を置かない。  
熱で本体を傷め発火の原因となります。

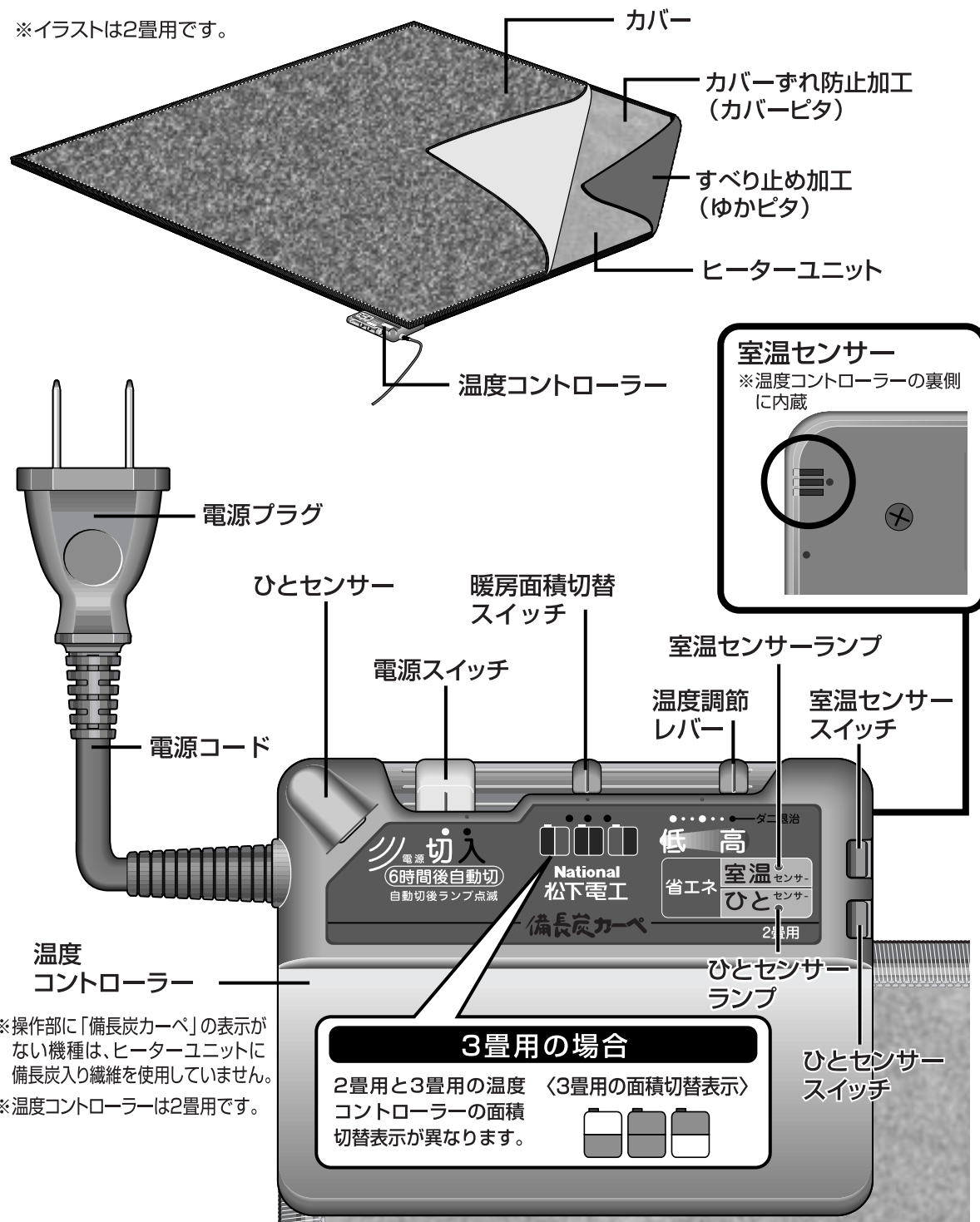
●針やピンなどでさしたり、刃物で傷つけない。  
ショートして感電や故障の原因となります。

●座布団など保温性のよいものを長時間同じ場所にのせない。  
のせたものや床材が熱で変色することがあります。

2 安全に関するご注意

# 各部のなまえ

※イラストは2畳用です。



※操作部に「備長炭カーペ」の表示がない機種は、ヒーターユニットに備長炭入り繊維を使用していません。  
※温度コントローラーは2畳用です。

- 「カバーピタ」とは……ヒーターユニットの表面にカバーがずれにくくなる加工をしています。
- 「ゆかピタ」とは……ヒーターユニットの裏面に、木床やたたみの上でヒーターユニットがすべりにくくなる加工をしています。

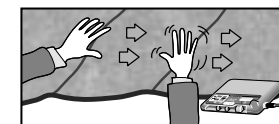
# ご使用前に……

■箱は捨てないでシーズンオフの収納にお使いください。

■ホットカーペを敷くときは……

- ヒーターユニットは、乾燥している床に敷いてご使用ください。  
床面をワックスがけ・ふき掃除をした時は、ヒーターユニット裏面と床材がくっつくことがありますので床面をよく乾燥させてからお使いください。
- ヒーターユニットは、壁や物に当てないで敷いてください。  
壁や物に当てて、ヒーターユニットが変形した状態で使用すると、ヒーターユニットが傷む原因になります。

- ヒーターユニットは、平らな床に広げて折りジワをよくのばしてください。

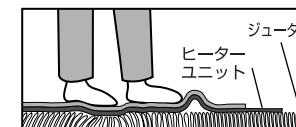


- ヒーターユニットの表面には、カバーのずれを防止するカバーピタ機能がありますので、カバーの折りジワをのびながら、ヒーターユニットとカバーが全面にぴったり密着するようにお使いください。



※シワが残っている状態で使用になると、ヒーターユニットが傷む原因になります。

- ジュタンの上でご使用になるとヒーターユニットがずれでシワになり、傷む原因になるのでご注意ください。

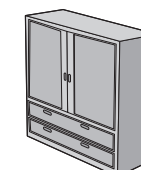
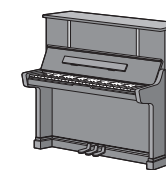


■カバーについて

- お使い始めに多少臭いのする場合がありますが、数日ご使用いただくと臭気がなくなります。
- お使い始めに多少あそび毛が出る場合がありますが、掃除機をかけるとしだいに少なくなります。

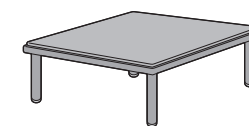
■ホットカーペの上にのせては……

いけないもの



イス・ピアノ・タンス等ホットカーペを傷つけるもの  
重さでヒーターが破損する原因となります。

よいもの

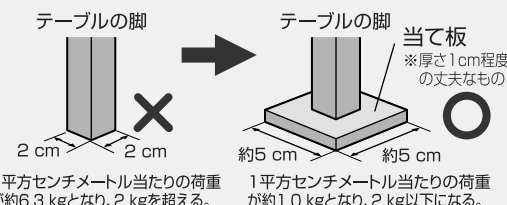


座卓・コタツ等

重くて脚の先端の細いテーブルなどでは、ヒーターユニットを破損するおそれがありますので、1平方センチメートル当たりの荷重を2kg以下になるように脚部に適当な大きさの当て板をしてご使用ください。

※例えば当て板が5cm角であれば4本脚のテーブルでは、総重量200kgまでたえられます。

例) テーブルの総重量が100 kgで4本脚の場合





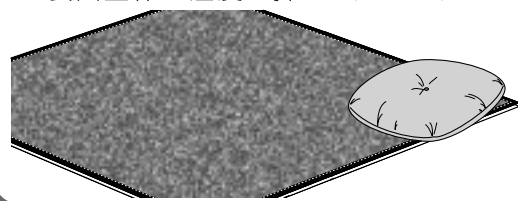
# ホットカーペの特性・取り扱い 上の注意

## ■ホットカーペは以下のような条件でご使用の場合、ぬるく感じる事があります。

(温度コントローラーのイラストは2畳用で説明しています。3畳用は異なります。詳しくは、11～12 ページをご参照ください。)

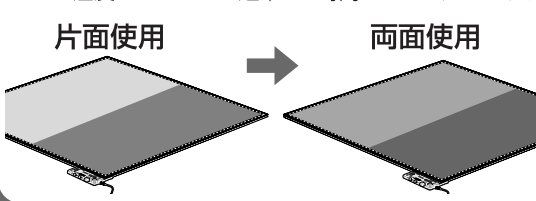
- ホットカーペや温度コントローラーの一部の上に座布団などを置くと温度が上がりにくくなります。

座布団を置いてある場所の温度が他の場所より上がるため、温度コントローラー内の保護機能が働いてホットカーペ表面全体の温度を抑えるためです。



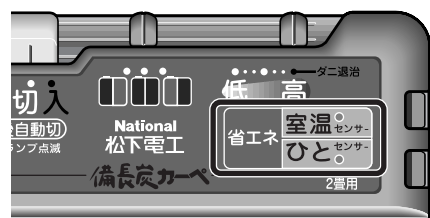
- 片面で使用していた後、両面に切り替えたとき、使用していなかった面は温度が上がりにくくなります。

はじめに使用していた片面の温度を保つように温度コントローラーが通常よりも電力セーブして動作するため、使用していなかった面の表面全体の温度が上がるのに通常より時間がかかるためです。



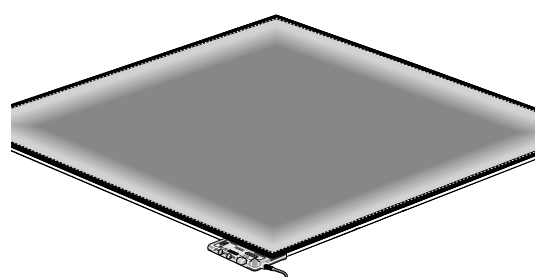
- 室温センサーモードで使ったときは通常使用よりも温度が低くなります。

エアコン、ファンヒーターなどの他の暖房器具とホットカーペを併用した場合、室温が高くなるとホットカーペの表面温度を自動的に下げためです。



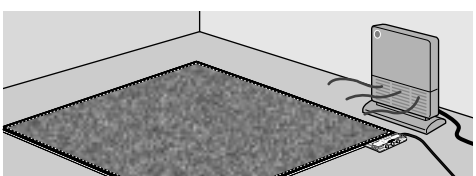
- ホットカーペの周辺部は中央部より温度が低くなります。

構造上、周辺部にはヒーターが配置されていないためです。

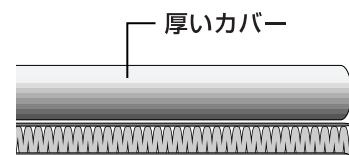


- エアコン、ファンヒーターなどの他の暖房器具の温風が直接ホットカーペに当たる場合、ホットカーペの温度が上がりにくくなります。

他の暖房器具の温風がホットカーペに当たる場所の温度が他の場所より上がるため、保護機能が働いてホットカーペ表面温度を自動的に下げためです。



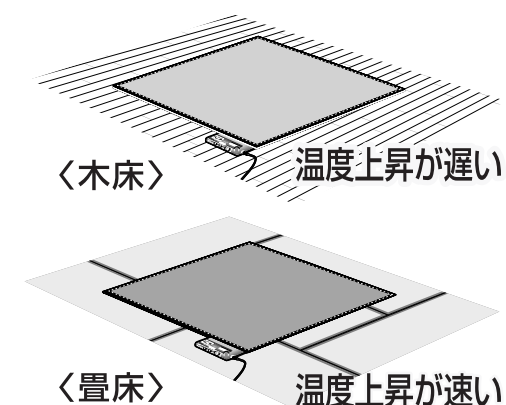
- 同梱カバー以外の厚いカバーをかけると温度が上がりにくくなります。



厚いカバーを使用するとホットカーペの表面温度が上がりにくくなります。

- 部屋が木床と畳床では温度の上がり方がちがいます。

一般に、畳床のほうが温度の上がる速度が速くなります。

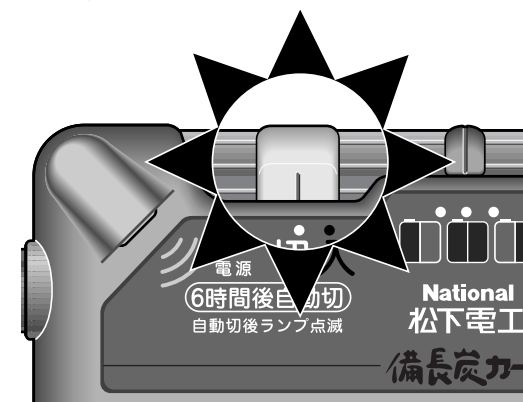


- コンクリート床等の熱が下に逃げやすい床では、ぬるく感じます。

- ホットカーペは電源スイッチを入れてから約6時間で自動的に電源が切れるように設定されています。

(電源が切れると電子音が「ピピピピピー」と鳴り、電源スイッチが点滅します)

電源スイッチを一度「切」に戻してから再度「入」にすれば、もとどおり通電します。



## ■取り扱い上の注意

- 熱に弱い床や敷物、クッションフロアの上で長時間使用すると床にひびが入ったり、傷んで変色する場合があります。
- 新しい畳の上でご使用になると、ホットカーペの下畳が変色する場合があります。
- ヒーターユニットは通気性がありませんので、長時間ご使用の場合はカビの発生などにご注意ください。特に湿気を多く含む床（コンクリートの上に直貼した木床等）の上での使用はご注意ください。

上記の様な床でご使用の場合は、ときどきホットカーペをめくって床をチェックしてください。

### ⚠ 注意



必ず守る

延長コードをご使用の場合はホットカーペの最大消費電力以上の容量を持つ延長コード(テーブルタップ)をご使用ください。容量に余裕がないと、発熱・発火のおそれがあります。



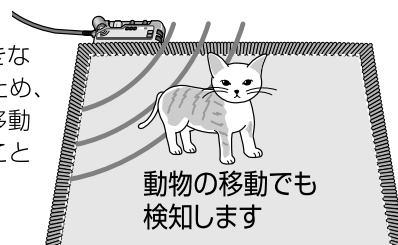
# ひとセンサーについて

## ■ひとセンサーとは……

この商品には、カーペット上に人がいるか、いないかをセンサーが検知してカーペット上に人がいない時の無駄な電気をセーブする機能がついています。



**注意** ひとセンサーは、人の動きなどの温度変化を検知するため、人以外の動物(ネコ等)が移動した時も検知してしまうことがあります。



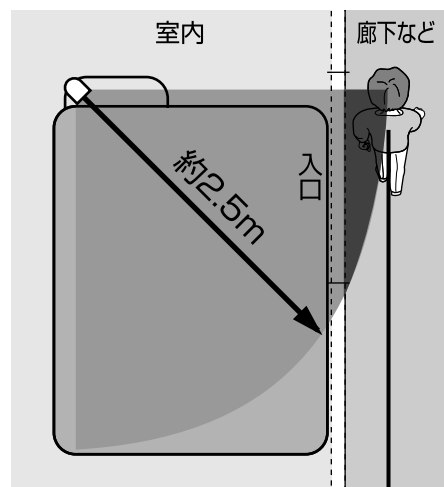
## ■ひとセンサーモードを上手に使うには…

- スイッチの切り忘れが予想される場合
  - 人の出入りが頻繁にあり、いちいちスイッチを切るのがめんどろに感じられる場合
- 以上のような場合に使っていただくと「ひとセンサー」の特長である「節電」・「便利」機能が活用していただけます。

## ■ひとセンサーの検知範囲について

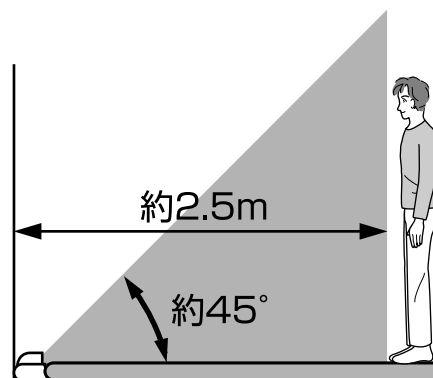
- ひとセンサーはおおよそ下図の範囲で検知します。

上からみた図



検知エリア内であればカーペットの外にいても人の動きがある場合検知します

横からみた図



**注意**

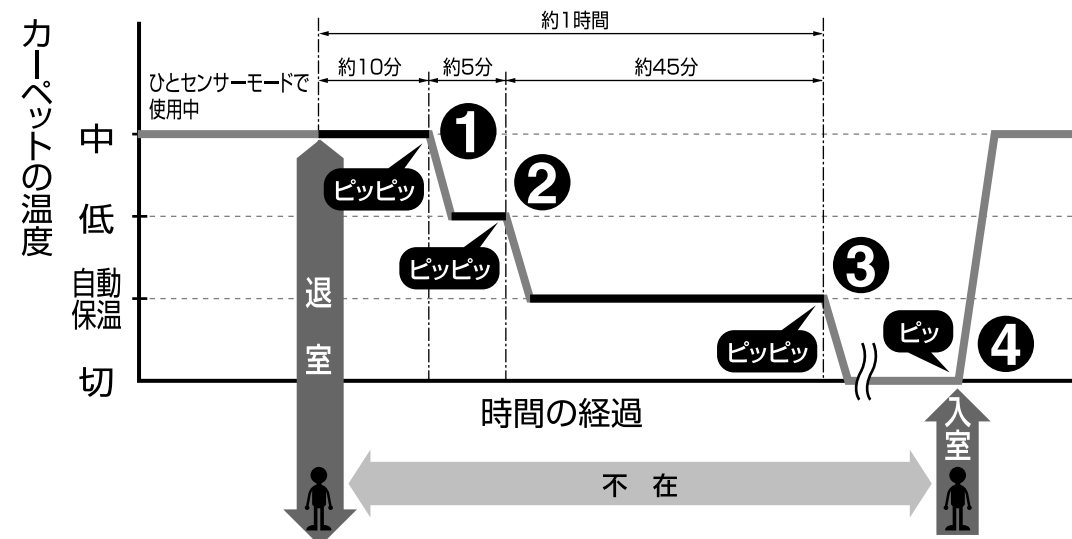
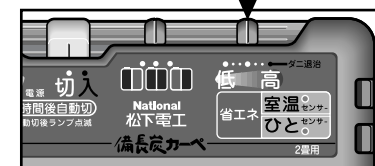
上図の範囲以外であっても、ひとセンサーと対向する位置を人が歩行すると検知し、カーペット上に人がいなくても『人がいる』と判断してしまう場合があります。

## ■ひとセンサーのはたらきのしくみ

ひとセンサーモードでお使いになると、自動的に温度を調整しカーペット上に人がいない時、無駄な電力の消費を抑えます。

### 設定温度が「中」の場合

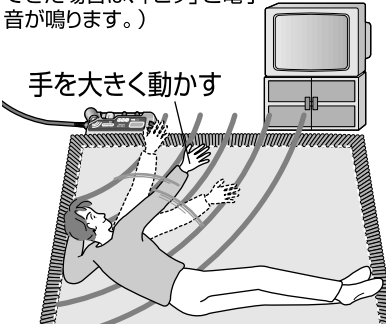
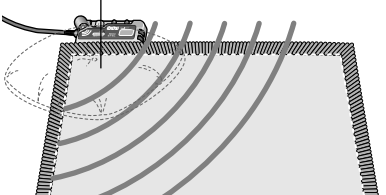
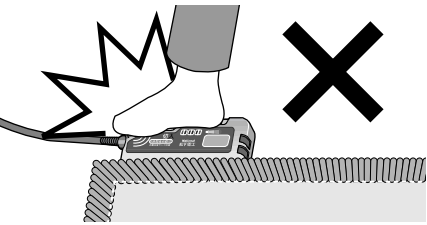
カーペット温度約40℃(室温約20℃のとき)

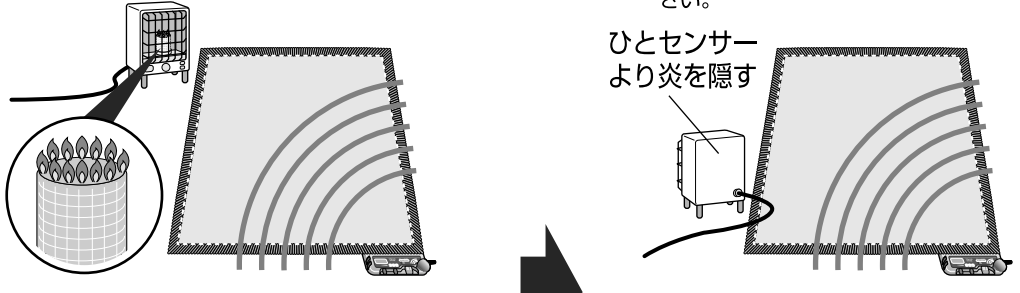
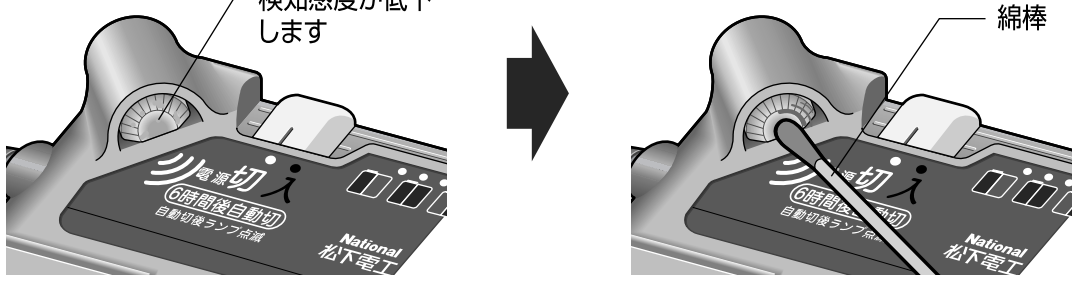


- 1 人の動きが約10分間ない場合、ひとセンサーが『人の不在』と判断して電子音が「ピッピッ」と鳴り、温度を『低』に下げます。  
**補足** 元々の温度設定が『高』の場合、『中』に温度を下げます。
- 2 更に人の動きが約5分間ない場合、再度電子音が「ピッピッ」と鳴り温度を『自動保温』の状態まで下げます。  
**補足** 元々の温度設定が『高』の場合でも、『自動保温』まで温度を下げます。
- 3 更に人の動きが約45分間ない場合は(人が退室してから約1時間)電子音が「ピッピッ」と鳴ってカーペットの電源スイッチが暗くなり電源を一時的に切ります。
- 4 ひとセンサーが『人の存在(動き)』を検知すると、電子音が「ピッ」と鳴って、電源スイッチが明るくなり、元の設定温度に復帰します。  
**補足** ■『人の不在』と判断して『低』や『自動保温』モードで動作しているときでも『人の存在(動き)』を検知すれば電子音が「ピッ」と鳴って、元の設定温度に復帰します。  
■電源スイッチを入れて約6時間以上経過している場合は、自動的に電源スイッチが切れていますので、入室しても暖房運転は開始しません(P6参照)。

# ひとセンサーについて

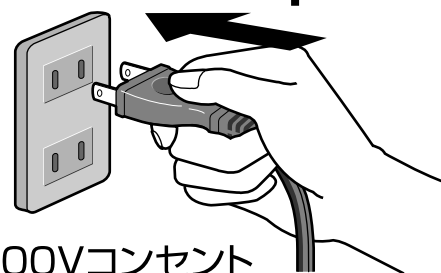
## ■ひとセンサーは次のような性質を持っています。

性 質	対 応
ひとセンサーはホットカーペ上で人の動きが非常に少ない場合、人が居るにもかかわらず、『不在』と判断してしまうことがあります。ひとセンサーから遠いホットカーペの周端部において、この現象が顕著に現れる傾向があります。	●ひとセンサーが『不在』と判断した場合、『ピッピッ』と電子音が鳴りますので手を大きく動かしてください。(ひとセンサーが検知できた場合は、『ピッ』と電子音が鳴ります。)  手を大きく動かす ●頻繁にひとセンサーが『不在』と判断して『ピッピッ』と電子音が鳴る場合は、ひとセンサースイッチをOFFにご使用ください。
ひとセンサー部をカバーやクッション等でおおったり、ひとセンサーと人体との間に小物、クッション、やぐらこたつ等の障害物があり、ひとセンサーから見て人体が障害物に隠れる場合は、ひとセンサーが検知できずに『不在』と判断してしまうことがあります。	●ひとセンサー部をおおっている障害物やひとセンサーと人体との間にある障害物を取り除いてください。  障害物を取り除く ●どうしても取り除けない障害物(ソファやぐらこたつ等)があり、頻繁にセンサーが『不在』と判断して『ピッピッ』と電子音が鳴る場合は、ひとセンサースイッチをOFFにご使用ください。
ひとセンサーのレンズは、柔らかい材料(ポリエチレン)でできています。レンズに荷重や衝撃が加わると変形や損傷により動作不良、性能低下を招きます。	●ひとセンサーのレンズには、荷重や衝撃を加えないようにしてください。 

性 質	対 応
ひとセンサーに太陽光が直接射し込む場合や、ひとセンサーに対向して石油ストーブ・ファンヒーター(燃烧確認用のぞき穴)等の燃烧炎が見えるものが設置されている場合は、ひとセンサーが検知してホットカーペ上に人がいなくても『人がいる』と判断してしまうことがあります。	●太陽光が単に射し込んでいる状態では検知はしませんが、日差しが射したり、陰ったり変動する場合に発生することがありますので太陽光をさえぎってください。 ●石油ストーブやファンヒーターは燃烧炎がひとセンサーから直接見えないように移動してください。  ひとセンサーより炎を隠す ストーブの炎や太陽光で検知する場合があります 太陽光をさえぎる
ひとセンサーのレンズに汚れが付着すると検知感度が低下します。	●レンズに付着した汚れは、ティッシュペーパーや乾いた綿棒で取り除いてください。  レンズの汚れは検知感度が低下します 綿棒

# 温度コントローラーの操作のしかたと機能

## 1 電源プラグを しっかりと差し込む



AC100Vコンセント

### ⚠ 注意



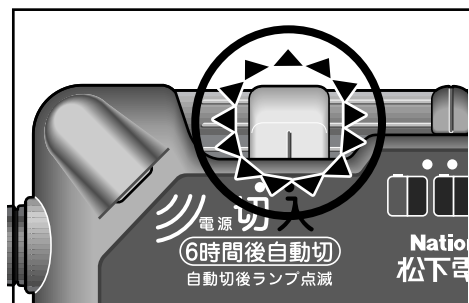
奥まで確実に差し込んでください。  
ゆるんでいると加熱・発火のおそれがあります。

## ■自動切タイマー

電源スイッチを入れたら、自動的に「切タイマー機能」がはたらき、約6時間後に電源が切れます。

(電子音が「ピピピピピー」と鳴って、電源スイッチが点滅に変わります)

電源スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にすれば、もとどおり通電します。



## 3 暖房面を選ぶ

※図は2畳用の温度コントローラー部で説明しています。

## 2 電源「入」

電源スイッチが点灯します。

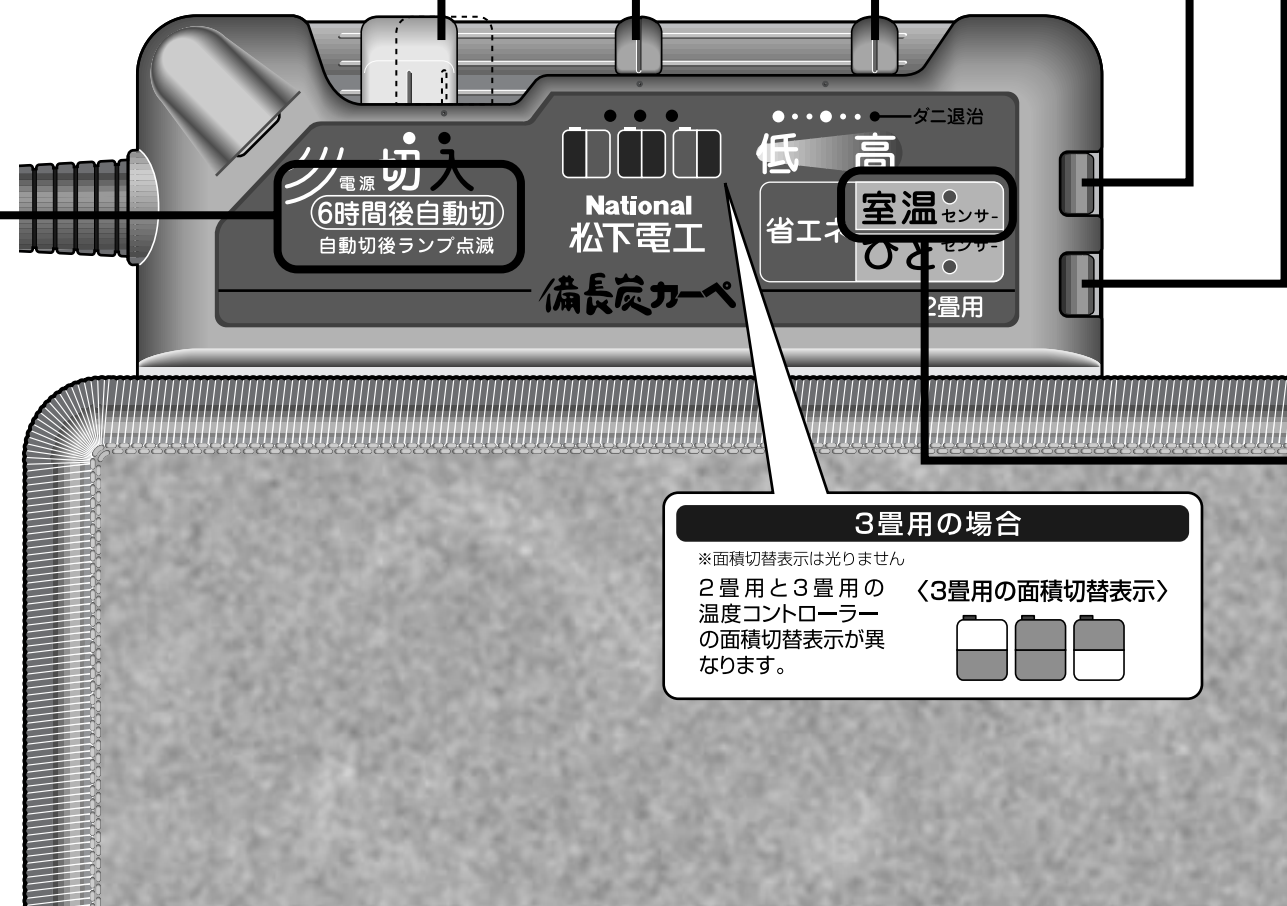
## 4 好みの温度に 合わせる

## 6 室温センサーを使いたいとき スイッチ「ON」(軽く押す)

室温センサーランプが点灯します。

## 5 人を検知して節電したいとき ひとセンサー「ON」(押し込む)

ひとセンサーランプが点灯します。(P7～10参照)

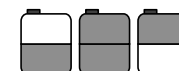


### 3畳用の場合

※面積切替表示は光りません

2畳用と3畳用の  
温度コントローラー  
の面積切替表示が異  
なります。

〈3畳用の面積切替表示〉



## ■室温センサーモード

室温がポカポカと暖かい時、室温センサーがはたらき(部屋の温度をキャッチして)、無駄な暖めすぎを防止し最適な温度に調整します。

### ●室温センサーモードは…

- 通常使用よりも温度が低くなります。
- めるいと感じられるときは……  
室温センサースイッチを切ってご使用ください。

- ホットカーペが暖かく感じないときは(P5,6参照)、温度調節レバーを高めに合わせてください。



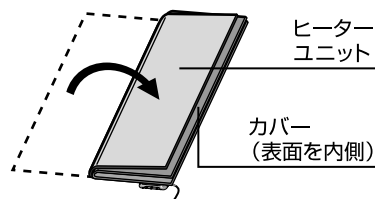
# ダニ退治のしかた

目安: シーズン始めと終わり

木床では十分に昇温せず、ダニが死なないことがありますので、ダニ退治は畳床またはカーペット床で退治してください。

## 1 裏面を外にして2つに折り、ヒーターユニットでカバーをはさみ込む。

(カバー表面を十分に昇温させ、ダニ退治をおこなうため)



## 2 電源「入」

## 4 暖房面積を全面に

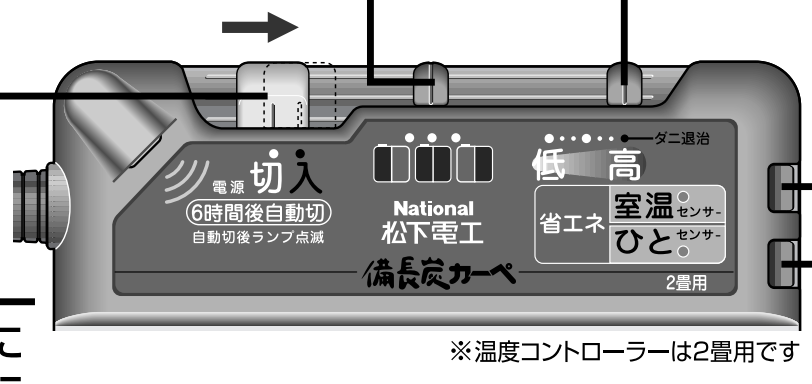
## 5 温度調節レバーをダニ退治(「高」)の位置にセット

## 6 約2時間後に電源を「切」に

カバーを広げて紙パックフィルター式のそうじ機でダニの死がいを吸い取ります。

## 3 室温センサーとひとセンサーを「切」に

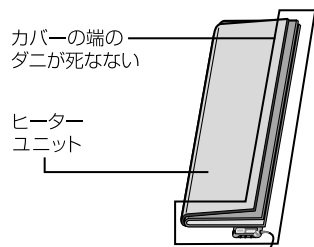
室温センサーとひとセンサーランプが消灯していることを確認してください。



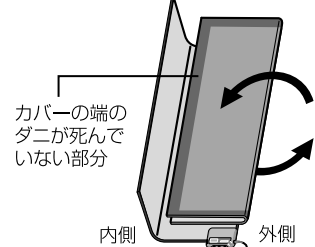
## ■知っておいていただきたいこと

上記のダニ退治方法ではカバーの端にいるダニが死なない場合もあります。念入りにダニ退治したい方は下記の方法を参考にしてください。

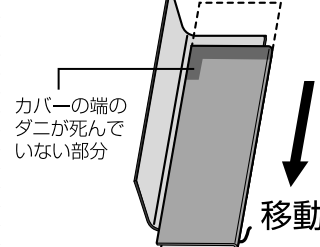
### 1 まず上記のやり方でダニ退治



### 2 カバーの端をヒーターユニットの内側に移動させもう一度ダニ退治



### 3 カバーを上下に移動させさらにダニ退治



# お手入れのしかた

## ■日常のお手入れ

### ⚠ 警告



お手入れの前には必ず電源プラグを抜いてください。  
抜かないと感電の原因になります。

### ヒーターユニット

- ヒーターユニットはクリーニングや水洗いできません。
- 部分的な汚れは、うすめた中性洗剤に浸したタオル等を固く絞って、ふき取ってください。
- 裏面は、ゆかピタ加工をしてあるので強くこすらないでください。
- 干す場合は、陰干しにしてください。

### 温度コントローラーと電源コード

- 部分的な汚れは、うすめた中性洗剤に浸したタオル等を固く絞って、ふき取ってください。※シンナー、スプレー、ベンジン、石油などの有機溶剤は使わないでください。

### カバー(何かをこぼした時)

- ティッシュペーパーか乾いた布で、できるだけ早く汚れをふき取ってください。(ケチャップ・マヨネーズなどの汚れは濡れたタオル等でふき取り、乾いてしまったときは水で濡らしてから乾いたタオル等でふき取る)
- 部分的な汚れは、うすめた中性洗剤に浸したタオル等を固く絞って、ふき取ってください。
- ティッシュペーパーで残っている水気をできるだけ除去しブラシなどで毛並みをそろえてください。※乾燥するまでシミを除去した部分を踏みつけないでください。

## ■カバーの丸洗いのしかた

※カバー裏面の表示ラベルに従って洗たくしてください。

- 全自動洗たく機で洗ってください。
  - 一般家庭用全自動洗たく機で洗う場合は、P15・16の手順・方法に従い洗ってください。
  - カバーの厚さ、ネットの種類・洗たく機の種類や大きさにより洗えない場合があります。
  - 指定方法で折りたたんでも洗たく槽に入らない場合は洗えません。手洗いしてください。
- 3畳サイズは手洗いしてください。

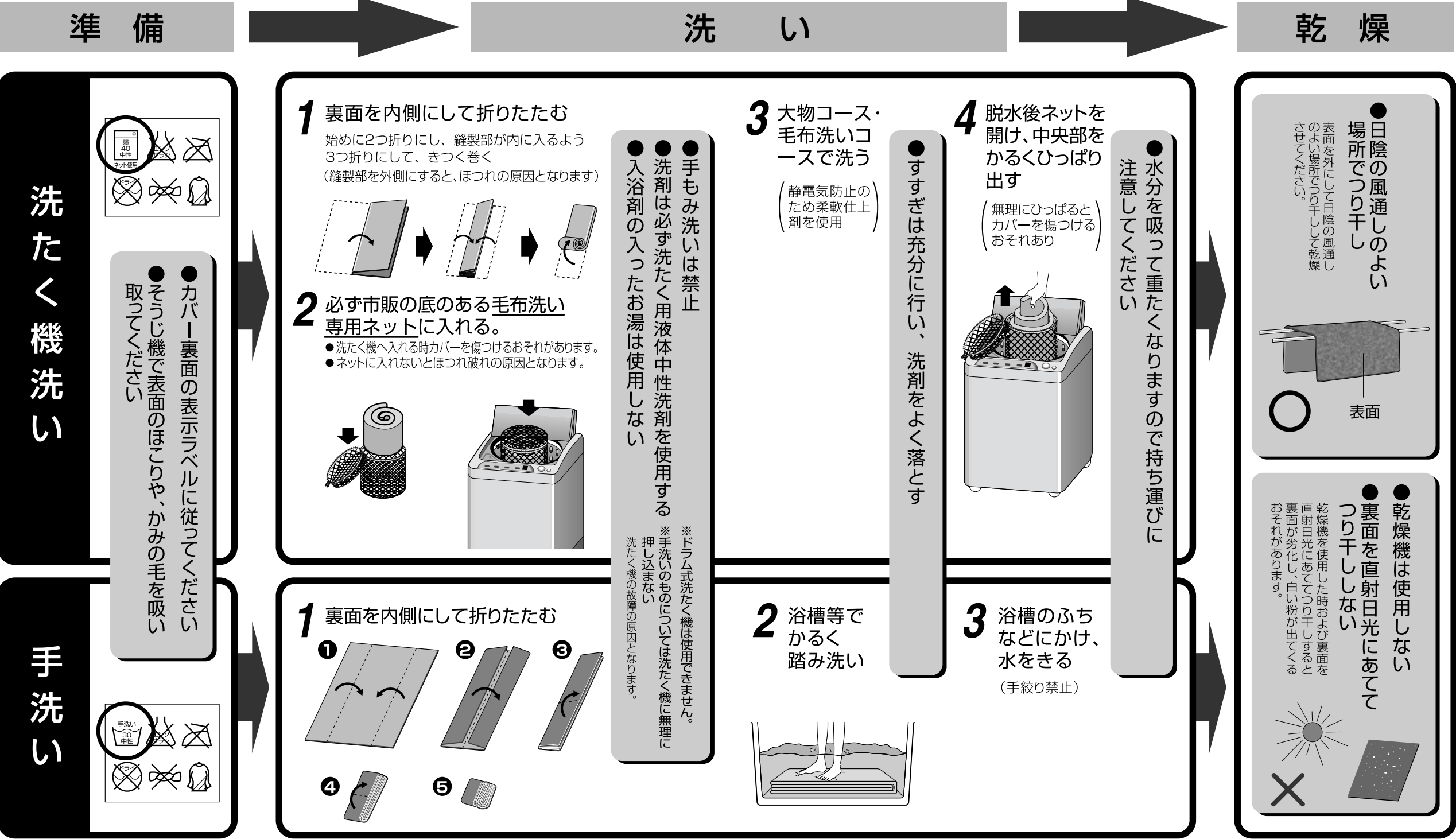
- 汚れによっては、手洗いや洗たく機洗いで取れないことがありますので、必要に応じてクリーニング店に依頼してください。

※クリーニング店に出されるときは、毛足のある側(表面)をブラッシングによる「シャンプークリーニング」方法と指定してください。裏面はブラッシング出来ません。

# お手入れのしかた

## ■カバーの丸洗いのしかた(つづき)

下記の手順・方法に従って行ってください。方法をあやまるとカバーを傷める原因となります。



# 故障かなと思ったときに

## ■ひとセンサーを『ON』にして使用したとき

特に下記のことをチェックしてください。

このようなとき	チェックしてください	直しかた
ホットカーペ上に人がいるのに暖かにならないぬるい	▶ ホットカーペ上で寝込んだり静止していませんか。	▶ 人の動きがない為、不在と判断しています。手や足などを少し動かしてください。P9参照
	▶ 座っている場所とひとセンサーとの間に、こたつやクッション等の障害物はありませんか。	▶ 障害物により、センサーが人の動きを検知できず、不在と判断しています。センサーとの間にある障害物を取り除いてください。または、ひとセンサースイッチを「切」にしてお使いください。P9参照
	▶ ひとセンサーのレンズに汚れが付着していませんか。	▶ 乾いた綿棒で汚れを取り除いてください。P10参照
	▶ カバーが温度コントローラー部に乗り上がっていませんか。	▶ センサーが人の動きを検知できず、不在と判断しています。カバーは温度コントローラー部に乗り上げないようにしてください。
ときどき暖かくなりません	▶ しばらくの間、ホットカーペ上から離れていませんか。	▶ 人の動きが一定時間なくなると、不在と判断して自動的にホットカーペの温度を下げたり、切ったりしています。人を検知すると、元の設定温度に復帰させるようにしていますのでしばらくお待ちください。P8参照
	▶ ひとセンサー部にカバーやクッション等をかぶせていませんか。	▶ ひとセンサー部をカバー等でおおくと、センサーが人の動きを検知できません。ひとセンサー部はカバー等でおおわないでください。P9参照
	▶ ホットカーペ上にいなくてもその周りやひとセンサーと対向する位置を歩行していませんか。	▶ センサーの特性上、ホットカーペの外側でも、人の動きを検知してしまう場合があります。長時間使用しない場合は、電源スイッチを切ってください。
ホットカーペ上に人がいないのに検知している	▶ 検知範囲内や、ひとセンサーと対向する場所に熱源がありませんか。	▶ ひとセンサーは温度の変化分を検知しています。できる限り誤動作源となる物は移動させてください。または、ひとセンサースイッチを「切」にしてお使いください。P10参照
	▶ <例> ・ひとセンサーに太陽光が照射 ・犬や猫などの動物 ・石油ファンヒーター・石油ストーブ等の燃焼炎	

## ■ひとセンサーの『ON』『OFF』に関係なく次の様な事が起こる場合は

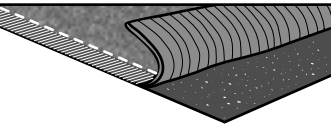
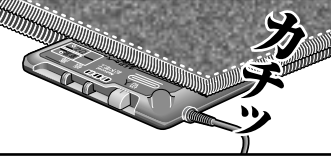
このようなとき	チェックしてください	直しかた
暖かにならない  ときどき暖かくなりません	▶ 電源スイッチが点滅していませんか。	▶ 自動切タイマーが動作しています。電源スイッチを一度「切」にし再度「入」にしてください。P6参照
	▶ 電気こたつの温度調節を「強」にして併用していませんか。	▶ 電気こたつの温度調節を「中」～「弱」にしてください。
	▶ 温度コントローラー部に座布団等がのっていませんか。	▶ 温度コントローラーの室温センサー部は座布団等でおおわないでください。P5参照
	▶ 温度コントローラー部にファンヒーターの温風が当たっていませんか。	▶ ファンヒーターの風が温度コントローラーに当たらないようにファンヒーターを移動してください。P5参照
	▶ 座布団や掛け毛布・ぶ厚いカバーなど、保温性のよいものをホットカーペの上にのせていませんか。	▶ 座布団など保温性のよいものは、ホットカーペの上にはのせないでください。P5参照
温度が高い	▶ 室温センサースイッチを「ON」にして使用していませんか。	▶ 室温センサースイッチを切って使用してください。P5参照
	▶ 温度調節レバーが「高」またはダニ退治の目盛りになっていませんか。	▶ 温度調節レバーをお好みの位置に調節してください。

### ご注意

- ご使用中に、温度コントローラー部から「カチッ」という音がしますが、これは温度調節機構の音で故障ではありません。
- 温度コントローラー部が少し熱くなりますが、異常ではありません。

### お願い

- ホットカーペカバーの裏面から白い粉が出るような状態になったら使用をやめて、新しいカバーにお取り替えください。
- お取り替えの際は別売カバーをお使いください。



## ■お買い上げの販売店にご相談を

通電中に異常な音やニオイがするとき

操作部に水などをこぼしたとき

電源プラグが異常に熱くなるとき



# 収納のしかた

## 1 ヒーターユニットとカバーの手入れをする

ゴミや食べ物カス等が付着したまま収納すると、カビや虫が発生する原因となります。  
お手入れのしかた (P14～16) をお読みになり、よく取り除いてください。

## 2 折りたたんで箱に入れる

ヒーターユニット・カバーはよく乾かしてから箱に入れてください。

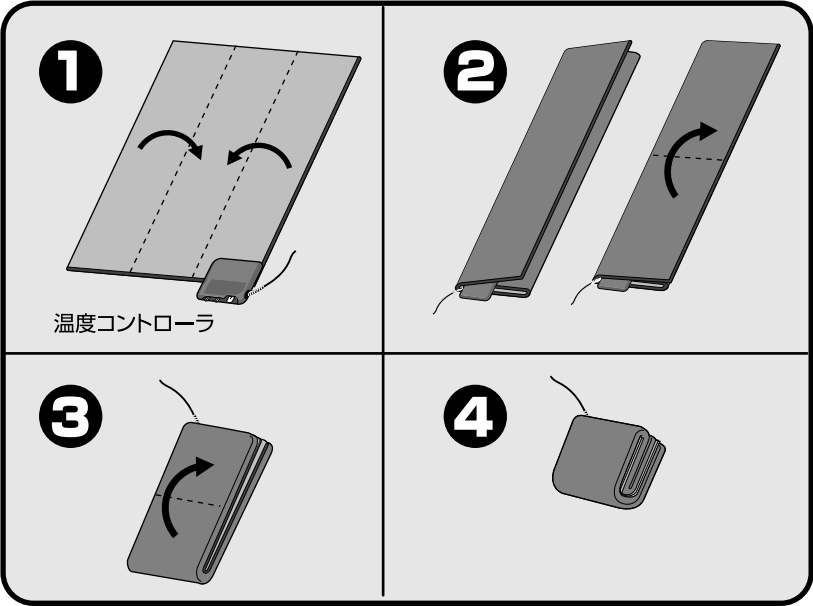
### ■折りたたみ方法

- ご注意** ●下図の順序で折りたたみ、ポリ袋に入れた後、箱に入れてください。  
●ナフタリン、しょうのうなどは使用しない。(温度コントローラーの電子部品を傷める原因となります)

### ■折りたたみ順序 ※表と裏のどちらの方向にも折りたためます。

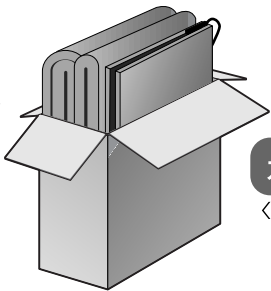
- ヒーターユニット (2畳・3畳いずれも同じです)
- カバー (ヒーターユニットと同じように折りたたむ)

## 12 折



### ■箱への収納

電源プラグは、裏面のゆかピタ加工面に触れないよう、注意して収納してください。  
(裏面を傷つけるおそれあり)



カバーとセットで収納  
<2畳用例>

## 3 湿気の少ない場所に保管

# 仕様

■ホットカーペの大きさによって仕様が異なります。該当する畳数の欄をご覧ください。

2畳用				3畳用			
ヒーターユニット・温度コントローラー				ヒーターユニット・温度コントローラー			
定格電圧	AC100 V (50-60 Hz)			定格電圧	AC100 V (50-60 Hz)		
定格消費電力	片面255 Wまたは両面510 W			定格消費電力	片面350 Wまたは両面700 W		
同梱カバーをかけたときの表面温度	温度調節目盛	高	約45℃	同梱カバーをかけたときの表面温度	温度調節目盛	高	約45℃
外形寸法	176 cm×176 cm			外形寸法	176 cm×260 cm		
表面材の材料	ポリエステル			表面材の材料	ポリエステル		
電源コード	1.55 m			電源コード	1.55 m		
ヒーターユニット質量(重量)	5.1 kg			ヒーターユニット質量(重量)	7.5 kg		

表面温度は日本電機工業会の測定方法に基づいて測定した値です。  
実際に使用されるときは、室温・床など部屋の構造や使用状態により多少異なります。  
●表 面 温 度……室温20℃で畳の上に広げた状態で測定。

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

## 保証書について

この商品には保証書がこの取扱説明書についております。  
必ず販売店名・購入日等の記入をお確かめになり、保証内容などをよくお読みいただき大切に保管してください。

**保証期間はお買い上げ日より1年間です。**

## 補修用性能部品の最低保有期間

当社はこのホットカーペの補修用性能部品を製造打切り後、6年間保有しています。  
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 修理を依頼されるとき

サービスを依頼される前に、この取扱説明書のP17・18に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

### ●保証期間中は

〈持込修理対象品の場合〉

お買い上げの販売店まで保証書をそえて商品をご持参ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

〈出張修理対象品の場合〉


お買上げの販売店まで品名、品番、お買上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

### ●保証期間を過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### ●アフターサービスについてご不明な点は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または松下電工お客様ご相談窓口（取扱説明書P22参照）にお問い合わせください。

長年ご愛用の電気暖房器の点検を！—— 半年に1度は次の点を点検してください。——		
 ご使用の際 このような 症状はあり ませんか	● スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ● コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。 ● 運転中に異常な音がある。 ● プラグ、コード、ヒーターユニット、温度コントローラなどが異常に熱い。 ● こげくさいニオイがする。 ● 温度調節レバーを「低」にしても異常に熱い。 ● その他の異常・故障がある。	このような症状のときは、故障・事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。 (ご自分では絶対に分解しないでください。)
	▶	



松下電工株式会社 リビング・ライフ事業部

〒522-8520 滋賀県彦根市岡町33番地

## 松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

<b>修理・部品などのご相談は 「修理ご相談センター」</b> ナビダイヤル (全国共通番号)  <b>0570-081-365</b> ハイ ナイス 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 【受付時間：月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】 ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。 大阪 ☎ 06-6906-1090 〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工テクノサービス(株) 札幌 ☎ 011-261-6401 名古屋 ☎ 052-551-7900 東京 ☎ 03-5392-7190 福岡 ☎ 092-622-0531	
<b>商品・お取扱いなどのご相談は 「お客様ご相談センター」</b> ナビダイヤル (全国共通番号)  <b>0570-081-713</b> ハイ ナイス 全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。 【受付時間：月～金 9:00～19:00 土・日・祝 9:00～17:00】 ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。 <b>松下電工お客様ご相談センター</b> ☎ 06-6904-4382 FAX 06-6904-4471 〒571-8686 大阪府門真市門真1048	

ご注意 ・ ☎印は大阪へ自動転送になり、拠点から大阪までの転送通信料は弊社負担です。  
・ 所在地、電話番号、受付時間などに変更になることがあります。

0402

お客様ご相談窓口

22

## 〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にお申しつけください。  
ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼になれない場合には、松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。  
ロ) この商品は、出張修理させていただきますので、修理に際し本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店または松下電工お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、松下電工お客様ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷  
ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷  
ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変および公害、塩害、ガス害（硫酸ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷  
ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷  
ホ) 一般家庭以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障および損傷  
ヘ) 本書のご提示がない場合  
ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合  
チ) 離島または離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 松下電工お客様ご相談窓口は、取扱説明書をご参照ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または松下電工お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書をご覧ください。

※ This warranty is valid only in Japan.

仕様別表

このたびは、ナショナルホットカーペをお買い上げいただきありがとうございます。  
ご使用前にこの別表と取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
また、その後いつでもご覧になれる所に取扱説明書と合わせて保管してください。

畳 数	品 番	同梱カバーをかけた ときの標準消費電力量 (1時間あたり)
		温度調節目盛(高)
3 畳	DR5345	約400 Wh
	DR5374	約380 Wh
2 畳	DR5245	約280 Wh
	DR5274	約265 Wh

標準消費電力量は日本電機工業会の測定に基づいて測定した値です。  
実際に使用されるときは、室温・床など部屋の構造や使用状態により多少異なります。  
●標準消費電力量……室温15℃で畳の上に広げた状態で5時間通電したときの平均値。